事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

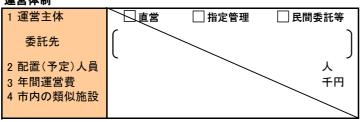
	コード		名	称		区分	コード		名	称				
事業名	962	962 環境保全対策事業						一般会計						
尹未石	902	垛块 床土		款	04	衛生費	j生費							
基本	26 環境問題などに協働して取り組む						01	保健衛生費						
施策	26	垛块问 起/	1度なこに 励割して 以り担心			目	04	環境対策費						
施策	2	てけれ奔口	サルサ体の米米	+ 1 +1/# 0.14°#		細目	101	環境保全対策	遺境保全対策事業					
池 東	3	个法技来	投棄防止対策の推進			細々目	01	環境保全対策	事業					
基本	計画該	当頁		114	行	行革大綱の重点事項番				7				
担当部課	コード	-F 753000				評価者		金谷正一	連絡先	52 -	3228			
担当即硃	名称		青山支展	听住民課		氏 名	l	並台止一) 连桁兀	(内線)				

事業	をの計画	- 内容											
			対象等(何	を、誰を)			成果(どうなるのか)						
事業目的	地域環	境及び均	也域住民			地域環境の保全・改善と環境問題に取り組む住民意識の向上がられる。住民との連携による取り組みが定着する。							
			(※対象件数)								
根	拠法令・	要綱等	環境関係諸法令	҈ӊ環境関係諸	者条例 。								
開	始年度	平成	年度	関連事業									
終	了年度	平成	年度	因廷尹未									
事業内容	・住宅団・市実施し・河川環 取り、環 自然なる	地の空きの協働にした。 境フェス 境パネルを大切にしの財産とし	など定期的に環境/ ・地雑草所有者に対しまる青山地域全域 テバルの開催は、対 ・を展示を実施し、対して ・、川をきれいにす ・、八代していくという 可川環境フェスティ	村して雑草等除 で環境美化を 河川環境啓発 1901名の参加が ることの大切さ 河川環境保全	去勧告を行った。 目的にクリーンデー 事業として鮎つかる あった。青山地域 、また豊かな自然 意義の高揚を図っ	が況変化等	平成18年度から河川水質検査を本庁(環境センター)に統一し、経費節減と検査体制の適正化を図った。取水については支所が行っている。平成19年度から不法投棄監視については、環境パトロール班(本庁)が定期的に巡回を行っており、支所と連携した中で対応している。						

整備内容

1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模・構造 4 総事業費

運営体制



事業類型 I ソフト事業 事業種別 単独 継続

争耒夷稹										
活動指標	単位		実	績値		目標値				
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	平位		H18		H19	H20	H21			
あき地の雑草等除去勧告通知	通	目標	30	目標	30	30	30			
めこ地の推手寺除五朝日通知	皿	実績	31	実績	115	30	30			
あき地の雑草等除去実施箇所	箇所	目標	15	目標	15	15	15			
のさ地の推革寺院公美旭箇別	回り	実績	15	実績	60	10	10			
河川環境フェスティバル	ı	目標	350	目標	350	400	400			
利用環境フェベナイバル		実績	334	実績	401	400	400			

2次評価対象分

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実終	目標値				
事業の成素を測る目標	日常以及の行えり	+ 四		H18		H19	H20	H21	
雑草等除去実施比率	勧告通知数を分母とし、除去を分子とし実施	0/	目標	50	目標	50	50	50	
(実施箇所/勧告通知)	箇所数を分子とする実施比率を指標とした。	70	実績	48	実績	52	50	50	
青山支所クリーンデー参加者数		ı	目標	2900	目標	3000	3000	2050	
		^	実績	2850	実績	2900	3000	3050	

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	住民自治協議会、地区委員会との協働で、不法投棄監視など環境保全活動への取り組み体制の確立が必要である。
有効性	7	空き地においては、他府県土地所有者が多く刈り取り除去比率はまだまだ低い。雑草等除去勧告は、生活環境保全上必要なもので実施している。。
達成度	4	地域の自治会の協力により計画より多く実施することができた。不法投棄について環境パトロール班と連携して対応した。
効率性	4	環境保全の対策を打つ手段としては効率がよいが、全体事業費の削減が難しいと思われる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
Α	現状維持	不法投棄監視など環境保全活動について住民自治協議会及び自治会と協働して取り組みを進める。

	年度						決算内容	容			決算内容			度計画				計画内容		平成22			內容			計画内	-
	T/X				事業内容	数量	単位	金額	事 業 内 容	数量	単位 金額	事業内	容 数	量 単位	金 額	事業内容	数量	単位 金 名	湏	事 業 内 容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	委託 工事		,	事業の	家電処理手数料公用車燃料費 パッカー借上料 消耗品等 補助金			33 47	燃料費 パッカー借上料 消耗品等 補助金		57 37) 7 消耗品等 7 燃料費 7 修繕料 0 パッカー借 補助金	上料		30 15 63	消耗品等 燃料費 修繕費 パッカー借上料 補助金		(=	30 15 63	消耗品費 燃料費 修繕費 パッカー借上料 補助金			30 15 63	消耗品費 燃料費 修繕料 パッカー借上* 補助金	"		(千円) 35 30 15 63 250
j	生 進捗率 (%)				事業費計(A)		Σ	697	事業費計(A)		Σ 521	事業費計(A)	Σ	433	事業費計(A)		Σ	433	事業費計(A)		Σ	423	事業費計(A)		Σ	393
		事業投入	人員	•	人件費(B)	0.8	人		<u> </u>	0.8		人件費(B).8 人		人件費(B)	0.8	人 5		人件費(B)	0.8	人		人件費(B)	0.8	人	5,760
	フ	ルコスト	(A)+(B)					6,457			6,28			-	6,193				,193				6,183				6,153

事業費(人件費除く)の財源内訳

車 娄 弗						
尹 未 貝	697	521	433	433	423	393
国庫支出金						
県 支 出 金						
地 方 債						
受益者負担						
その他	697	521	433	433	423	393
一般財源	0	0	0	0	0	0
計	697	521	433		1-1	393
の他特定財源の名称・補助基本額・	環境保全負担金	環境保全負担金	環境保全負担金	環境保全負担金	環境保全負担金	環境保全負担金
方債の区分と充当率等						
	県支出金 地 方 債 受益者負担 そ の 他 一般財源 計	県支出金地方債 受益者負担 その他 697 一般財源 0 計 697 他特定財源の名称・補助基本額・環境保全負担金	県支出金 地方債 受益者負担 その他 697 521 一般財源 0 0 計 697 521 他特定財源の名称・補助基本額・環境保全負担金 環境保全負担金	県支出金 地方債 受益者負担 その他 697 521 433 一般財源 0 0 0 計 697 521 433 他特定財源の名称・補助基本額・環境保全負担金 環境保全負担金 環境保全負担金	県支出金 地方債 受益者負担 521 その他 697 一般財源 0 計 697 697 521 433 433 1 697 521 433 433 433 697 521 433 433 697 521 697 521 7 433 697 521 </th <th>県支出金 地方債 地方債 521 受益者負担 433 一般財源 0 0 計 697 521 697 0 0 1 0 0 1 697 521 433 433 433 423 1 697 521 433 433 423 423 1 環境保全負担金 環境保全負担金</th>	県支出金 地方債 地方債 521 受益者負担 433 一般財源 0 0 計 697 521 697 0 0 1 0 0 1 697 521 433 433 433 423 1 697 521 433 433 423 423 1 環境保全負担金 環境保全負担金